

第6期高松市高齢者保健福祉計画の基本理念等について

計画の基本理念

高齢者が住み慣れた地域で共に支えあい、
健康で生きがいを持ち、尊厳を保ちながら、
安心して暮らし続けられる社会の実現

計画の目標

健康と生きがいづくり

安心して暮らせる
地域づくり

安全で住みよい
環境づくり

重点課題

① 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進

高齢者が、寝たきりや認知症などで介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域社会で、安心して安全に暮らせるよう、ひとりひとりの状態に応じて、様々な支援が切れ目なく提供される環境づくりが必要です。

② 健康づくり等と社会活動への参加の推進

明るく活力に満ちた高齢社会を確立するためには、高齢者が健康であるとともに、地域社会の中で自らの知識や経験を生かして、共に支えあう社会づくりのための役割を積極的に果たしていくことが重要です。

③ 生活環境の整備推進

突如発生する災害から高齢者を守る体制を構築するほか、公共交通機関や道路等のバリアフリー化、防犯・交通安全対策の推進など、高齢者が暮らしやすい生活環境の整備が重要です。